

巻頭言

看護部における 地域連携の取り組み

市立札幌病院
副院長

近藤 ときえ



「かざぐるま」第25号の発刊にあたり、連携施設の皆様方へご挨拶申し上げます。
日頃より、市立札幌病院へのご理解と温かいご支援をいただき感謝申し上げます。今回は、地域連携推進の一端を担う看護部の取り組みについてご紹介させていただきます。

看護部が企画する地域公開研修の取り組み

地域と共に看護の質の向上を目指すという方針のもとで、平成21年度より本院が企画する研修会を公開してまいりました。初年度の参加者は、看護研究発表会に2名でしたが、年々増加し平成26年12月末には延べ1,128名の方々の参加をいただき、共に学びの場を共有することができました(下表参照)。今年度4月に開催した看護教育講演会「社会人基礎力」には、「今時の新人看護師」を理解しようと90名の参加をいただきました。また、平成24・25年度に開催した退院支援講演会では、1人の患者さんについて本院の入院・外来看護師・訪問看護師さんがそれぞれの立場で実践報告を行い地域連携の重要性を再確認することができました。改めて、多くの方々と共に学び互いを理解し合えることに感謝申し上げます。

これからも、時代背景やニーズをいち早く受け止め、多くの方々と学習していける環境を整備していきたいと考えております。

【看護部企画の地域公開研修】

年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度(12月末)
参加者数(名)	2名	32名	95名	357名	364名	278名

認定看護師の在宅訪問と支援について

当院では、平成24年度から認定看護師(皮膚排泄ケア看護認定看護師)による電話相談と在宅訪問によるケアの支援を行っております。電話相談では、ケアや処置内容の確認、状態変化時の対応についての相談が多くあり、在宅訪問では、訪問看護ステーションの看護師さんと共に訪問し、再発した褥瘡や排便コントロール・下肢の浮腫及び褥瘡に対するケア等、患者さんご家族、訪問看護ステーションの看護師さんへ個別対応をさせていただいております。認定看護師の訪問については可能な限り調整し対応したいと考えておりますので、お困りのことがございましたらご相談いただければと思います。

また、認定看護師が開催するセミナーを年4回実施しておりますので、こちらへの参加もお待ちしております。

患者さんが住み慣れた地域で安心して治療が継続できるように、共に学び「顔の見える看護連携の充実を図る」ことをモットーに取り組みを充実させていきたいと考えております。これからもよろしくお願いいたします。



■CNのメンバー



平成26年度開催CNセミナー			
回	月日	認定看護師分野	テーマ
第1回	7月 4日(金)	がん性疼痛看護 がん化学療法看護	がん患者における神経障害性疼痛 ～痛みメカニズムと疼痛マネジメント～
第2回	9月19日(金)	皮膚排泄ケア 手術看護	術中・術後の褥瘡予防ケア
第3回	11月21日(金)	小児救急看護 新生児集中ケア	小児・新生児の心肺蘇生
第4回	2月20日(金)	糖尿病看護 透析看護	糖尿病合併症患者の看護